

# G空間情報センター

ニュースレター 第20号 2020年7月発行

## 【目次】

[1. TOPICS 「WITH/AFTER COVID-19 と地理空間情報」](#)

[2. 上位アクセス状況\(集計期間：2020.5.1-6.30\)](#)

[3. 最新のお知らせ](#)

[4. センターへの期待「G空間情報活用のすそ野を広げ、GISが拓く未来に期待」](#)

[5. 注目の新規コンテンツ紹介](#)

## 1. TOPICS 「With/After Covid-19 と地理空間情報」



東京大学空間情報科学研究センター 瀬戸 寿一  
(G空間情報センター 災害防災担当)

### 1. COVID-19 に関する様々なデータ共有の難しさ

新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）の拡大が特に日本国内でも連日大きく報じられ始めた2020年の春先頃から、都道府県毎に感染者数の推移や病院の病床数、さらには主要駅の「人の流れ」（一定時間の滞在者数の日次推移や割合）について話題に上がることが増えました。今回のCOVID-19は、自然災害とは異なり、物理的に見えない事象を扱う必要があります。また、日本全国ひいては世界全域的な感染拡大の危険性がある中で、局地的にデータを集めるだけでなく、地図やグラフとして表現することの必要性和困難さが明らかとなりました。また、リアルタイムに変化する状況の中で、どのようなデータをどこまでアーカイブすることが求められるかについては現時点での解はありません。

地理空間情報を円滑に流通し、社会的な価値創出支援を目的に活動しているG空間情報センター（以下、センター）において、これまでの自然災害においては、通行実績データや緊急撮影等、自然災害の時間的推移と合わせてデータを配信することがありました。しかし今回のCOVID-19に関しては、そもそもどのようなデータが（COVID-19を一種の災害と捉えた場合に）災害対応の基盤となる地理空間情報として必要か、センターのメンバー間でも手探りの状態で、直接の発信はできていません。

## 2. 様々なデータ共有・試行的なチャレンジ-With/After COVID-19 に向かって

日本国内ではかなり早い段階から政府機関のみならず企業・団体が独自に、日々発表される統計データ等を都道府県ごとの地図などに組み込んで可視化するダッシュボードが多数構築・公開されました。また、東京都「新型コロナウイルス感染症対策サイト」や各地のテイクマップのように、OSS（オープンソースソフトウェア）コミュニティに縁のある技術者によって構築されたダッシュボードが全国的なテンプレートとして普及するという側面も見受けられました。そこで、センターとしての対応は難しくても私個人として、この現状について何かアーカイブとしてできることは無いかと考え、「COVID-19 地理空間情報・地図化プロジェクトまとめ (<https://hackmd.io/@tosseto/covid19geospatial>) 」という形でリスト化し、オープンデータとして公開させていただきました。様々な方から情報をお寄せ頂き、海外のダッシュボード化の事例や関連する地理空間情報分野の最新の研究成果（論文）も可能な限り要約・リスト化し、合計約 200 を超える事例を集めることができました。

本原稿を執筆している 6 月末時点では COVID-19 収束の今後の見通しも未知数ではあるものの、デジタル・クラウドを前提としたデータ流通に様々な機関が協力し、ユースケースも多く生まれ始めていることも確かです。そして今後災害が多発する季節に入るうえで、自然災害との複合的な状況についても考えていかなければならないでしょう。G 空間情報センターが、COVID-19 の状況下で災害対応における相互連携のハブになることが出来るかについては引き続き課題となりますが、どのようなデータが求められるか是非ニーズ等情報をお寄せ頂ければ幸いです。

### 2.上位アクセス状況(集計期間：2020.5.1-6.30)

登録ユーザー数	6,799 名
期間アクセス数	386,621
登録組織数	453 件
データセット数	5,369 件
ファイル数	49,123 件

#### 上位アクセスデータ

順位	データセット名
	データプロバイダ名
1	22130_静岡県_浜松市_その他の公共施設/資源物回収拠点一覧（民間） 浜松市
2	兵庫県_全域 DEM（2010 年度～2018 年度）/05LE23 兵庫県
3	静岡県 富士山南東部・伊豆東部 点群データ/LP データ ダウンロードページ 静岡県
4	静岡県 富士山南東部・伊豆東部 点群データ/ALB データ ダウンロードページ 静岡県
5	静岡県 富士山南東部・伊豆東部 点群データ/MMS データ ダウンロードページ 静岡県
6	静岡県 富士山南東部・伊豆東部 点群データ/ALB データサンプル画像 静岡県

7	将来人口・世帯予測ツール V2 (H27 国調対応版) /将来人口・世帯予測ツール V2 (H27 国調対応版) のイメージ 国土交通省 国土技術政策総合研究所
8	将来人口・世帯予測ツール V2 (H27 国調対応版) /利用規約 国土交通省 国土技術政策総合研究所
9	静岡県 富士山南東部・伊豆東部 点群データ/LP データサンプル画像 静岡県
10	兵庫県_全域_標高ラスター/CS 立体図 (2010 年度~2018 年度) /Indexmap (GeoJSON ファイル) 兵庫県

### 3. 最新のお知らせ

G空間情報センターの最新のお知らせは[こちら](#)  
最新のデータ公開情報は[こちら](#)

### 4. センターへの期待「G空間情報活用のすそ野を広げ、GISが拓く未来に期待」



株式会社イベントバンク 伊原豪志

#### ■G空間情報センターと弊社について

株式会社イベントバンク（以下、弊社）は、全国のイベント主催者から独自収集したお祭りやイベントの情報を、主にネット媒体に対して配信している企業です。G空間情報センターから弊社データ掲載の提案をいただき、現在、G空間情報センターの公式サイトで、東京都内で2019年7月・8月に行われたイベントのデータセットを公開 (<https://www.geospatial.jp/ckan/dataset/eventdata>) しています。

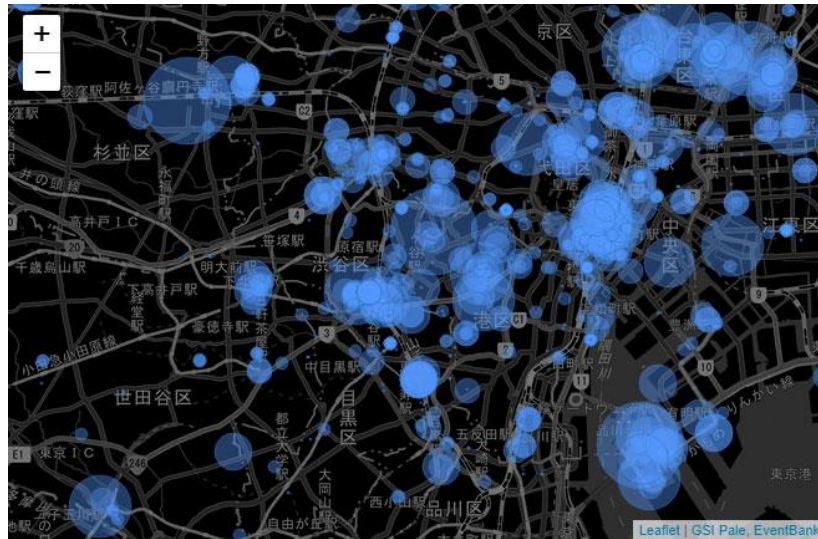


図 イベント情報可視化（2019年7月・8月東京開催のイベント）

弊社のイベント情報は、開催日や会場の緯度経度、市区町村コードなどに加え、想定動員数も整備しているため、「いつ・どこに・どれだけ」の人が集まるのかがわかります。これらを地図と組み合わせ、動員数を円の大きさで表すことにより、イベントの規模と分散が一目でわかるようになりました。

### ■広がるイベントデータの活用方法

弊社のデータは、主に旅行・レジャー・地域情報などの Web サイトやアプリでご利用いただいておりますが、ここ数年は、GIS・マーケティング分野のニーズが増えています。リテールにおける需要予測、タクシーの配車計画、ホテルのダイナミックプライシング、携帯電話の基地局整備（臨時基地局配置）、電力の需要予測など、幅広い分野への提供実績があります。

### ■G 空間情報センターへの期待

G 空間情報センターへの期待は「世の中へのさらなる GIS の浸透」です。イベント情報も GIS で可視化することで、異なる性質のデータと掛け合わせることで新たな発見があります。弊社がG空間情報センターに弊社データ掲載をご提案いただいたように、思わぬ出会いや異業種との組み合わせが新たな価値を生み出します。G空間情報センターが、このような交流・創造の場となりすそ野を広げていくことで、GISの活用がさらに浸透することでしょう。例えば、G空間情報センターが実施されている「GIS オンライン講座」は、GIS人口を増やすひとつの方策だと思います。

### ■よりよい未来に向けて

新型コロナウイルスにより世の中は一変しました。ほぼすべてのイベントやライブエンタテインメントが中止や延期に。イベントがない日々、人が集まらない生活が、どれほど無味乾燥なものかを思い知らされました。イベントは少しずつ再開されていますが、“新しい生活様式”はしばらく続いていきます。不測の事態、複雑化する社会に対して GIS は何ができるのでしょうか。よりよい未来のために GIS ができることを、みなさんと共に探っていければと思っています。



## 5.注目の新規コンテンツ紹介

### 「マップナビおおさか」オープンデータ



大阪市が提供するデータです。施設情報のポイントデータ約 12,000 件をはじめ防災関連施設や地価等、「マップナビおおさか」に掲載されているデータが CC-BY ライセンスで公開されました。大阪市をお客様に持つ企業の皆様のプロポーザルにおきましては、強い味方となることでしょう！

\*詳細は[こちら](#)から

### ご意見・ご要望について

G 空間情報センターは、高度な地理空間情報社会の実現と皆さまの事業の発展に寄与・貢献できることを目標としています。

当センターへのご要望、ご意見、ご助言等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。最後までお読みいただき、ありがとうございました。

G 空間情報センターのユーザーアカウント登録は、[こちら](#)

G 空間情報センターのご要望、ご意見は、[こちら](#)

一般社団法人 社会基盤情報流通推進協議会(AIGID)

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-10-5 代々木伊藤ローヤルコーポ 304 号室

メール : [info@geospatial.jp](mailto:info@geospatial.jp)

TEL : 03-6455-1845

※当ニュースレターの内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。